

科目名	初級英会話	国際科	1年通年
講師	Ben Wallence	講義	水曜2限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全32回
科目概要	国際的に活躍できる人材になるために、日本語だけでなく、英語も身に付ける。1年次は身近なテーマや日常会話から実践的な学習を行う。スピーキングとリスニングの能力を上げるために、基本的な英会話を練習する。日常会話の中で、一般的に使われているボキャブラリーを学ぶ。		
到達目標	身近なテーマや日常会話ができるようになることを目標とする。 学生のリスニングスキルと日常的な英語を活かすスキルを改善すること。会話力に自信をつける。簡単な質問をし、それに対する基本的応答を理解すること。		
授業計画			
1	Classroom Language - Key phrases for classroom interaction and learning		
2	Start Unit 1 - Introducing yourself		
3	Finish Unit 1 - Meeting people / Occupations		
4	Start Unit 2 - Talking about your personal information using "Wh questions"		
5	Finish Unit 2 - Listening about personal information and personal details		
6	Start Unit 3 - Things you have		
7	Finish Unit 3 - Things people have / personal possessions		
8	Review - Units 1-3		
9	Start Unit 4 - Likes and dislikes		
10	Finish Unit 4 - Music preferences / likes and dislikes		
11	Start Unit 5 - Suggesting things to do		
12	Finish Unit 5 - Free time activities / what do you do for fun?		
13	Start Unit 6 - Things you can do		
14	Finish Unit 6 - Things people can do / people's abilities		
15	Review - Units 4-6		
16	前期定期試験		
17	Start Unit 7 - Present actions		
18	Finish Unit 7 - What people are wearing / what people are doing		
19	Start Unit 8 - Things in your home		
20	Finish Unit 8 - Looking for things / describing rooms		
21	Start Unit 9 - Directions in a town		
22	Finish Unit 9 - Following directions		
23	Review - Units 7-9		
24	Start Unit 10 - Food and drink		
25	Finish Unit 10 - Recipe needs / food and drink		
26	Start Unit 11 - Where you were		
27	Finish Unit 11 - Where people were / past activities and places		
28	Start Unit 12 - Past activities		
29	Finish Unit 12 - Weekend activities / Past activities		

30	Review - Units 10-12
31	Content review, class feedback and textbook questions
32	後期定期試験
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	『Smart Choice Starter』（Oxford University Press）

科目名	基礎英語	国際科	1年通年
講師	松本真夕	講義	金曜5限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全36回
科目概要	英語の基礎を固め、土台を作ること为目标とする。語彙を増やし、英文法の基本をしっかりと定着させ、より英語の構造に対しての理解を深める。		
到達目標	英語検定4級レベルの文法項目内容の定着、英語の構造に対する理解の向上を目標とする。		
授業計画			
1	レベルチェックテスト		
2	基本の確認：be動詞		
3	基本の確認：be動詞復習・疑問文・一般動詞、3単現のSなど		
4	一般動詞の否定文、疑問文と答え方		
5	一般動詞現在進行形、形容詞、所有格、目的格		
6	be動詞疑問文、一般動詞疑問文、疑問詞		
7	疑問文作り方と答え方		
8	疑問詞を使った文の作り方		
9	L1		
10	L1		
11	have, take使い方		
12	L3 よく出る名詞		
13	L4 時を表す語		
14	L5		
15	定期試験		
16	定期試験FB		
17	L6 go get comeの熟語		
18	L6		
19	過去形		
20	L11 動詞過去復習、L12be動詞過去形		
21	L13		
22	L14 have to&must		
23	L15 不定詞、動名詞		
24	未来文の復習 L16 When, if, beforeの文		
25	L17 比較		
26	今までの復習		
27	L17、L18 比較		
28	L20 ある、いるの文、命令文		
29	L6～L20までの復習		

30	定期試験
31	定期試験FB
32	L21、L22、L23
33	L24、L25、L26
34	L27、
35	学校行事等
36	学校行事等
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	『英検4級をひとつひとつわかりやすく』（学研教育出版）

科目名	日本文化 茶道	国際科	1年通年
講師	飽本 晴美	実習	水曜5限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全32回
科目概要	日本の伝統文化である茶道を通して、日本や日本人に対する理解をより深める。和室での所作やお点前など何度も繰り返し、体で覚え身につけることを大切にして、学んでいく。		
到達目標	盆手前ができるようになることを目指す。		
授業計画			
1	お菓子の食べ方（取り回し）、お茶の飲み方、出し方		
2	座り方、お辞儀の仕方、ふすまの開け方、締め方		
3	床の拝見の仕方、茶道具の名前を覚える		
4	割り稽古：袱紗捌き、棗の拭き方		
5	割り稽古：袱紗捌き、茶杓の拭き方		
6	割り稽古：茶巾のたたみ方、茶碗への道具の仕込み方		
7	割り稽古：茶筥通し、茶碗の拭き方		
8	割り稽古：茶杓の扱い、茶筥の扱い（茶の点て方）		
9	通し稽古（湯なし）：茶を点てるまで		
10	通し稽古（湯なし）：茶を点てるまで		
11	通し稽古（湯なし）：茶を点ててから片付けまで		
12	通し稽古（湯なし）：茶を点ててから片付けまで		
13	実技試験		
14	講義		
15	前期定期試験		
16	通し稽古（湯あり）		
17	通し稽古（湯あり）		
18	通し稽古（湯あり）		
19	通し稽古（湯あり）		
20	通し稽古（湯あり）		
21	通し稽古（湯あり）		
22	通し稽古（湯あり）		
23	通し稽古（湯あり）		
24	辛島祭（お茶会）準備：稽古		
25	辛島祭（お茶会）準備：稽古		
26	辛島祭（お茶会）準備：稽古		
27	通し稽古（湯あり）		
28	通し稽古（湯あり）		
29	通し稽古（湯あり）		
30	実技試験		

31	講義
32	後期定期試験
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	—

科目名	ビジネスマナー	国際科	1年通年
講師	木村慎作	講義	火曜6限
実務経験のある教員 等による指導		2単位 36時間	全33回
科目概要	日本で日本人と働く際に必要となるビジネスマナーや社内業務の基礎をロールプレイなどの実践を通して現場で使えるようにする。		
到達目標	社会人としての意識の形成、働く際に必要となるスキルを身に付けることを目標とする。		
授業計画			
1	身だしなみの基本		
2	ボディケアの基本①		
3	ボディケアの基本②		
4	仕事の基本		
5	立ち方・お辞儀の基本		
6	役職の呼称・呼びかけ方		
7	基本敬語+あいさつの復習		
8	ビジネス言葉 言い回し		
9	始業前の準備・心得		
10	雑務あれこれ		
11	相手に合った対応		
12	前期の復習		
13	前期定期試験		
14	前期定期試験FB		
15	電話対応①		
16	電話対応②		
17	電話対応③		
18	担当者不在の電話対応①		
19	担当者不在の電話対応②		
20	電話対応、担当者不在の電話対応の復習		
21	携帯電話のマナー		
22	席次について		
23	守秘義務、SNSのマナー		
24	社内案内		
25	結婚式の招待状		
26	後期定期試験		
27	後期定期試験FB		
28	他社訪問の準備		
29	手土産のあれこれ		
30	初対面の対処法		

<p>成績評価方法</p>	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。 成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。 成績：100%（60%以上合格） ※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29 出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める</p>
<p>教科書名</p>	<p>『さすが！と言われる ビジネスマナー完全版』（高橋書店）</p>

科目名	異文化理解	国際科	1年通年
講師	上村ひとみ	講義	水曜4限
実務経験のある教員 等による指導		2単位 36時間	全35回
科目概要	世界の多様な文化、習慣に対する理解を深める。 主に、場面を通して、自分の国の文化との比較を行う。		
到達目標	異なる文化の人と出会ったときに、問題なくスムーズにコミュニケーションが とれるようになることを目標とする。		
授業計画			
1	4月の1		
2	4月の2		
3	5月の1		
4	5月の2		
5	6月の1		
6	6月の2		
7	【読解厳選テーマ25+10】読解：日本の生活⑤		
8	【読解厳選テーマ25+10】読解：パーティーに招かれたら		
9	7月の1		
10	7月の2		
11	4月の1～7月の2までの復習		
12	8月の1		
13	復習		
14	前期定期試験		
15	定期試験FB 8月の2		
16	9月の1		
17	9月の2		
18	10月の1		
19	10月の2		
20	復習		
21	11月の1		
22	11月の2		
23	【厳選テーマ10[中級]】読解：11月の発展「熟年離婚」p. 105～110		
24	【厳選テーマ10[中級]】読解：11月の発展「マタニティーハラスメント」p. 100～103		
25	復習		
26	12月の1		
27	12月の2		
28	年賀状書き／日本の文化		
29	1月の1		
30	1月の2		

31	復習
32	後期定期試験
33	定期試験FB
34	今までのテーマを用いた活動
35	今までのテーマを用いた活動
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	『マンガで学ぶ日本語表現と日本文化—多辺田家が行く!!』（アルク）

科目名	総合教養講座	国際科	1年通年
講師	上野綾子	講義	木曜4限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全36回
科目概要	日本で就職活動をするにあたって必要となるスキルを身に付け、実際に「使える」ように実践演習も行う。面接などの際に話が広げられるように今社会では何が起きているのか時事問題も授業の中で取り上げる。		
到達目標	就職活動に対しての心構えと就職活動に意識を向けることを目標とする。 実際に就職活動において使える能力を育成する。		
授業計画			
1	就職活動について 自己分析：自分の強み		
2	自己分析：自分の長所・短所		
3	自己分析：頑張ったこと		
4	自己分析：頑張ったこと・自分の好きなこと		
5	自己分析：マインドマップ作り		
6	自己分析：目標の設定		
7	募集条件の見方		
8	履歴書間違いの指摘		
9	履歴書の書き方		
10	履歴書の書き方		
11	履歴書の書き方実践		
12	キャッチコピー 練習		
13	キャッチコピー 作成		
14	自分のキャッチコピー		
15	復習		
16	定期試験		
17	定期試験FB		
18	夏休みの宿題FB 性格を表す語彙		
19	夏休みの宿題FB 自分のことを表現してみる		
20	1分間自己紹介練習		
21	履歴書から質問を考える		
22	履歴書から質問を考える②		
23	面接練習／面接の際に気を付けること 導入		
24	面接の際どうする？対応について		
25	面接の流れ / 「業界・業種・職種」について		
26	「業界・業種・職種」について		
27	業界研究の仕方		
28	業界研究の仕方		
29	志望動機の書き方		
30	志望動機の書き方		

31	ハローワークの方来校就職活動の指導①
32	復習
33	後期定期試験
34	後期定期試験FB
35	ハローワークの方来校 就職活動の仕方の指導②
36	まとめ
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	『伸ばす！就活能力・ビジネス日本語力』（国書刊行会）

科目名	社会人基礎力育成	国際科	1年通年
講師	白濱明子	講義	水曜3限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全35回
科目概要	社会人基礎力のうち、主に主体性・発信力・傾聴力・柔軟性について学ぶ。プレゼンテーションやディスカッション、スピーチを通し、自分の意見を相手にわかりやすく伝え、また相手の考えを理解する力を磨く。		
到達目標	働く上で役に立つ能力を育成することを目標とする。		
授業計画			
1	社会人基礎力とは 自分の内面を知る		
2	自己PR		
3	発信力①1分間スピーチ 導入、原稿を書く		
4	発信力②1分間スピーチ 清書、発表		
5	発信力③1分間スピーチ 発表、講評		
6	観察力①他人をほめる		
7	観察力②他人をほめるFB、発信力④スピーチ準備		
8	発信力④スピーチ 「自国のいいところ、悪いところ」原稿を書く ネットでの調べ方		
9	発信力⑤スピーチ 「自国のいいところ、悪いところ」原稿を書く 調べたもののまとめ方		
10	発信力⑥スピーチ 構成チェック		
11	発信力⑦スピーチ 発表、講評		
12	発信力⑧スピーチ 発表、講評		
13	定期試験		
14	定期試験FB		
15	発信力⑨スピーチ 発表、講評		
16	音読練習、スピーチ発表		
17	規律性① ルールライティングから規則がある意味を探る		
18	規律性② ルールライティングから規則がある意味を探る		
19	想像力①、課題発見力① グループディスカッション 抽象的テーマ1		
20	想像力②、課題発見力② グループディスカッション 抽象的テーマ1		
21	想像力③、課題発見力③ グループディスカッション 抽象的テーマ2		
22	想像力④、課題発見力④ グループディスカッション 抽象的テーマ2		
23	想像力⑤、課題発見力⑤ グループディスカッション 資料参照テーマ1		
24	想像力⑥、課題発見力⑥ グループディスカッション 資料参照テーマ1		
25	ストレスコントロール力		
26	主体性①		
27	定期試験		
28	定期試験FB		
29	主体性②		

30	計画力①
31	計画力②
32	発信力⑩、主体性③ ディベート1
33	発信力11、主体性④ ディベート2
34	発信力12、主体性⑤ ディベート3
35	発信力13、主体性⑥ ディベート4
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	『日本語で挑戦！スピーチ&ディスカッション』（凡人社）

科目名	PCスキル基礎	国際科	1年通年
講師	恒松 宏美	実習	水曜1限
実務経験のある教員等による指導	職業訓練校で社会人求職者を対象に主にWord、Excelの実技指導した経験を活かして、初心者から経験者まで受講者のレベルに合わせた指導と個別指導を徹底する。	2単位 36時間	全32回
科目概要	1年次では、基本的なコンピューターの使い方を学ぶ。まずは、日本語でコンピューターを入力することに慣れ、日本語を用いてWord、Excel、メールなどの作業ができるようになることを目標とする。Windows10、Word2016の基本操作をテキストを使いながら操作を中心に進める。またインターネットの使用ルールを正しく理解する。		
到達目標	Windowsでは、基本操作ができるようになる。 Wordでは、入力、文書作成、表の作成、デザイン文書が作成できるようになる。情報倫理では、インターネットの使用ルールを正しく理解できるようになり、情報モラルが身に付くことを目標とする。		
授業計画			
1	Windowsの基本操作 (P1~8)		
2	Windowsの基本操作 (P9~10)		
3	Windowsの基本操作 (P11~14) Wordの基礎 (P15~18)		
4	Wordの基礎P19~24		
5	文字入力P21~24		
6	タイピングサイト「なるほどね」を使ってホームポジションをマスター		
7	自分の名前や家族の名前をカタカナでタイピング練習		
8	文字入力P25~26		
9	文字入力P27~28		
10	日本語入力117回4級 (日本語ワープロ)		
11	日本語入力110回3級 (日本語ワープロ)		
12	縦書き入力 (ベトナム→日本語訳)		
13	試験範囲練習		
14	試験範囲練習		
15	前期試験		
16	テスト返却用タイピングサイトを使ってひらがな入力練習 (ホームポジションをマスター)		
17	文書作成P29~36		
18	文書作成P37~38・表の作成P39~42		
19	表の作成P43~46		
20	表の作成P47~56		
21	日本語ワープロ準2級第123回文書作成		
22	日本語ワープロ準2級第123回文書作成		
23	日本語ワープロ準2級第123回文書にルビを設定		
24	文書デザイン検定4級第71回作成		
25	文書デザイン検定4級第71回作成		
26	文書デザイン検定3級第71回作成		
27	文書デザイン検定3級第71回作成		
28	インターネットと情報モラルP163~168		

29	インターネットと情報モラルP163～168
30	試験範囲練習
31	試験範囲練習
32	後期試験
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	『留学生のためのパソコン入門』（インフォテック・サーブ）

科目名	体育	国際科	1年通年
講師	麦島 幸喜	実技・講義	木曜6限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全34回
科目概要	スポーツを通じて体を動かすことの楽しさを学ぶ。それとともに、健康維持増進と体力の向上を目指す。		
到達目標	応急処置ができるようになる 運動技能・技術を高め、スポーツを楽しめるようになる チームで勝敗を競い、集団行動の中から、まとめ役となれるようリーダーを目指す		
授業計画			
1	(実技) 体力測定 (前期)		
2	(講義) 現代社会の健康	①健康の考え方と課題	
3	(講義) 現代社会の健康	②健康水準と病気の傾向	
4	(実技) 運動やスポーツの学習	①体幹 (バランスボール、マット運動 等)	
5	(実技) 運動やスポーツの学習	②体幹 (バランスボール、マット運動 等)	
6	(実技) 運動やスポーツの学習	③球技 (卓球、ポートボール、ドッジボール 等)	
7	(講義) 健康の増進と病気の予防	①生活習慣病とはどのような病気か	
8	(講義) 健康の増進と病気の予防	②食事と健康	
9	(講義) 健康の増進と病気の予防	③運動と健康	
10	(講義) 健康の増進と病気の予防	④休養と睡眠	
11	(講義) 健康の増進と病気の予防	⑤禁煙と飲食と健康	
12	(講義) 健康の増進と病気の予防	⑥薬物乱用とその予防	
13	(実技) 健康やスポーツの学習	④球技 (卓球、ポートボール、ドッジボール 等)	
14	(実技) 健康とスポーツの学習	⑤球技 (卓球、ポートボール、ドッジボール 等)	
15	(実技) 健康とスポーツの学習	⑥球技 (卓球、ポートボール、ドッジボール 等)	
16	前期定期試験		
17	(実技) 体力測定 (後期)		
18	(実技) 運動とスポーツの学習	⑦体幹 (バランスボール、縄跳び 等)	
19	(実技) 運動とスポーツの学習	⑧体幹 (バランスボール、縄跳び 等)	
20	(実技) 運動とスポーツの学習	⑨リズム体操	
21	(講義) 精神の健康	①脳と神経の動き	
22	(講義) 精神の健康	②欲求不満と適応機能	
23	(講義) 精神と健康	③心身相関とストレス	
24	(講義) 応急手当	①応急手当の理解	
25	(講義) 応急手当	②心肺蘇生の実践	
26	(講義) 応急手当	③日常的な応急手当	
27	(実技) 運動やスポーツの学習	⑩球技 (卓球、ポートボール、ドッジボール 等)	
28	(実技) 運動やスポーツの学習	⑪球技 (卓球、ポートボール、ドッジボール 等)	
29	(実技) 運動やスポーツの学習	⑫球技 (卓球、ポートボール、ドッジボール 等)	

30	(実技)運動やスポーツの学習 ⑬持久力 (シャトルラン 等)
31	(実技)スポーツテスト
32	後期定期試験
33	学校行事
34	学校行事
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	<p>プリント等</p> <p>『保健指導 お助けパワーポイントブック』（少年写真新聞社）</p> <p>『現代高等保健体育』（大修館）</p>

科目名	総合日本語	国際科	1年通年
講師	①上野綾子 ②白濱明子 ③木村慎作	講義	①火曜1限 ②火曜2限 ③金曜3・4限
実務経験のある教員等による指導		8単位 144時間	全138回
科目概要	四技能（読む、聞く、書く、話す）を総合的に学習し、さらなる日本語力の向上につなげる。四技能を全体的に向上させることを目標とする。		
到達目標	中級から中上級レベルの四技能（読む、聞く、書く、話す）を全体的に向上させることを目標とする。		
授業計画			
1	「学ぼう！にほんご 中級」L31 本文		
2	「学ぼう！にほんご 中級」L31 本文		
3	「学ぼう！にほんご 中級」L31 文法		
4	「学ぼう！にほんご 中級」L31 文法		
5	「学ぼう！にほんご 中級」復習と関連表現		
6	L31問題集FB		
7	「日本語生中継 初級編2」		
8	「学ぼう！にほんご 中級」L32 本文		
9	「学ぼう！にほんご 中級」L32 本文		
10	「学ぼう！にほんご 中級」L32 文法		
11	「学ぼう！にほんご 中級」L32 文法		
12	「学ぼう！にほんご 中級」復習と関連表現		
13	L32問題集FB		
14	「日本語生中継 初級編2」		
15	「学ぼう！にほんご 中級」L33 本文		
16	「学ぼう！にほんご 中級」L33 本文		
17	「学ぼう！にほんご 中級」L33 文法		
18	「学ぼう！にほんご 中級」L33 文法		
19	「学ぼう！にほんご 中級」復習と関連表現		
20	L33問題集FB		
21	「日本語生中継 初級編2」		
22	「学ぼう！にほんご 中級」L34 本文		
23	「学ぼう！にほんご 中級」L34 本文		
24	「学ぼう！にほんご 中級」L34 文法		
25	「学ぼう！にほんご 中級」L34 文法		
26	「学ぼう！にほんご 中級」復習と関連表現		
27	L34問題集FB		
28	「日本語生中継 初級編2」		

29	「学ぼう！にほんご 中級」L35 本文
30	「学ぼう！にほんご 中級」L35 本文
31	「学ぼう！にほんご 中級」L35 文法
32	「学ぼう！にほんご 中級」L35 文法
33	「学ぼう！にほんご 中級」復習と関連表現
34	L35問題集FB
35	「日本語生中継 初級編2」
36	「学ぼう！にほんご 中級」L36 本文
37	「学ぼう！にほんご 中級」L36 本文
38	「学ぼう！にほんご 中級」L36 文法
39	「学ぼう！にほんご 中級」L36 文法
40	「学ぼう！にほんご 中級」復習と関連表現
41	L36問題集FB
42	「日本語生中継 初級編2」
43	「学ぼう！にほんご 中級」L37 本文
44	「学ぼう！にほんご 中級」L37 本文
45	「学ぼう！にほんご 中級」L37 文法
46	「学ぼう！にほんご 中級」L37 文法
47	「学ぼう！にほんご 中級」復習と関連表現
48	L37問題集FB
49	「日本語生中継 初級編2」
50	「学ぼう！にほんご 中級」L38 本文
51	「学ぼう！にほんご 中級」L38 本文
52	「学ぼう！にほんご 中級」L38 文法
53	「学ぼう！にほんご 中級」L38 文法
54	「学ぼう！にほんご 中級」復習と関連表現
55	L38問題集FB
56	「日本語生中継 初級編2」
57	復習テスト
58	漢字・文法・ことばテストFB / 復習テストFB
59	漢字・文法・ことばテストFB
60	読解教材
61	読解教材
62	読解教材
63	読解教材
64	前期定期試験
65	前期定期試験
66	前期定期試験
67	前期定期試験
68	前期定期試験FB

69	前期定期試験FB
70	前期定期試験FB
71	前期定期試験FB
72	「学ぼう！にほんご 中級」L39 本文
73	「学ぼう！にほんご 中級」L39 本文
74	「学ぼう！にほんご 中級」L39 文法
75	「学ぼう！にほんご 中級」L39 文法
76	「学ぼう！にほんご 中級」復習と関連表現 → 問題集FB
77	「日本語生中継 初級編2」
78	「学ぼう！にほんご 中級」L40 本文
79	「学ぼう！にほんご 中級」L40 本文
80	「学ぼう！にほんご 中級」L40 文法
81	「学ぼう！にほんご 中級」L40 文法
82	「学ぼう！にほんご 中級」復習と関連表現 → 問題集FB
83	復習テスト
84	復習テストFB 「日本語生中継 初級編2」
85	「学ぼう！にほんご 中上級」L1 本文
86	「学ぼう！にほんご 中上級」L1 本文
87	「学ぼう！にほんご 中上級」L1 本文
88	「学ぼう！にほんご 中上級」L1 文法
89	「学ぼう！にほんご 中上級」L1 文法
90	「学ぼう！にほんご 中上級」L1 語彙を増やそう！
91	L1 問題集FB
92	「日本語生中継 初級編2」
93	「学ぼう！にほんご 中上級」L2 本文
94	「学ぼう！にほんご 中上級」L2 本文
95	「学ぼう！にほんご 中上級」L2 本文
96	「学ぼう！にほんご 中上級」L2 文法
97	「学ぼう！にほんご 中上級」L2 文法
98	「学ぼう！にほんご 中上級」語彙を増やそう！
99	L2 問題集FB
100	「日本語生中継 初中級編2」
101	「日本語生中継 初中級編2」
102	復習テスト
103	漢字・ことば・文法テストFB / 復習テストFB
104	復習
105	後期定期試験
106	後期定期試験
107	後期定期試験
108	後期定期試験

109	後期定期試験FB
110	後期定期試験FB
111	後期定期試験FB
112	後期定期試験FB
113	「日本語生中継 初中級編2」
114	「日本語生中継 初中級編2」
115	「学ぼう！にほんご 中上級」復習
116	「学ぼう！にほんご 中上級」復習
117	「日本語生中継 初中級編2」
118	「日本語生中継 初中級編2」
119	総復習
120	総復習
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める</p>
教科書名	『学ぼう！にほんご 中級』（専門教育出版）、『学ぼう！にほんご 中上級』（専門教育出版）、『日本語生中継 初中級編2』（くろしお出版）

科目名	日本語能力試験対策	国際科	1年通年
講師	①・③上野綾子 ②松本真夕 ④白濱明子	講義	①月曜1・2限 ②火曜3・4限 ③木曜1限 ④木曜2限
実務経験のある教員 等による指導		12単位 216時間	全200回
科目概要	日本語能力試験は、就職活動を行う上でも日本語力を測る目安として用いられる。N1・N2に合格することを目標に、日本語能力試験の問題の形式に慣れ、コツをつかむための練習を行う。		
到達目標	日本語能力試験のN1・N2に合格することを目標とする。		
授業計画			
1	漢字・語彙		
2	漢字・語彙・文法		
3	文法		
4	語彙・文法		
5	読解		
6	読解		
7	聴解		
8	漢字・語彙・文法		
9	文法		
10	語彙・文法		
11	読解		
12	読解		
13	漢字・語彙		
14	聴解		
15	文法		
16	語彙・文法		
17	読解		
18	読解		
19	漢字・語彙		
20	漢字・語彙・文法		
21	文法		
22	聴解		
23	読解		
24	読解		
25	聴解		
26	漢字・語彙・文法		
27	文法		
28	語彙・文法		

29	読解
30	読解
31	漢字・語彙
32	漢字・語彙・文法
33	文法
34	語彙・文法
35	読解
36	読解
37	聴解
38	漢字・語彙・文法
39	文法
40	語彙・文法
41	読解
42	読解
43	聴解
44	漢字・語彙・文法
45	日本語能力試験模試
46	日本語能力試験模試
47	日本語能力試験模試
48	日本語能力試験模試
49	日本語能力試験模試FB
50	日本語能力試験模試FB
51	日本語能力試験模試FB
52	日本語能力試験模試FB
53	日本語能力試験模試
54	日本語能力試験模試
55	日本語能力試験模試
56	日本語能力試験模試
57	日本語能力試験模試FB
58	日本語能力試験模試FB
59	日本語能力試験模試FB
60	日本語能力試験模試FB
61	前期定期試験
62	前期定期試験
63	前期定期試験
64	前期定期試験
65	前期定期試験
66	前期定期試験
67	前期定期試験FB
68	前期定期試験FB

69	前期定期試験FB
70	前期定期試験FB
71	前期定期試験FB
72	前期定期試験FB
73	語彙・文法
74	読解
75	読解
76	漢字・語彙
77	漢字・語彙・文法
78	文法
79	聴解
80	読解
81	読解
82	聴解
83	漢字・語彙
84	漢字・語彙・文法
85	文法
86	聴解
87	読解
88	読解
89	文法
90	読解
91	日本語能力試験模試
92	日本語能力試験模試
93	日本語能力試験模試
94	日本語能力試験模試
95	日本語能力試験模試FB
96	日本語能力試験模試FB
97	日本語能力試験模試FB
98	日本語能力試験模試FB
99	日本語能力試験模試
100	日本語能力試験模試
101	日本語能力試験模試
102	日本語能力試験模試
103	日本語能力試験模試FB
104	日本語能力試験模試FB
105	日本語能力試験模試FB
106	日本語能力試験模試FB
107	日本語能力試験模試
108	日本語能力試験模試

109	日本語能力試験模試
110	日本語能力試験模試
111	日本語能力試験模試FB
112	日本語能力試験模試FB
113	日本語能力試験模試FB
114	日本語能力試験模試FB
115	漢字・語彙
116	漢字・語彙・文法
117	文法
118	聴解
119	読解
120	読解
121	漢字・語彙
122	漢字・語彙・文法
123	文法
124	聴解
125	読解
126	読解
127	聴解
128	読解
129	漢字・語彙
130	漢字・語彙・文法
131	文法
132	聴解
133	読解
134	読解
135	漢字・語彙
136	漢字・語彙・文法
137	文法
138	聴解
139	読解
140	読解
141	漢字・語彙
142	漢字・語彙・文法
143	文法
144	聴解
145	読解
146	読解
147	漢字・語彙
148	漢字・語彙・文法

149	文法
150	聴解
151	読解
152	読解
153	漢字・語彙
154	漢字・語彙・文法
155	文法
156	聴解
157	読解
158	読解
159	漢字・語彙
160	漢字・語彙・文法
161	文法
162	聴解
163	読解
164	読解
165	漢字・語彙
166	漢字・語彙・文法
167	文法
168	聴解
169	読解
170	読解
171	漢字・語彙
172	漢字・語彙・文法
173	文法
174	聴解
175	読解
176	読解
177	漢字・語彙
178	漢字・語彙・文法
179	文法
180	聴解
181	読解
182	読解
183	後期定期試験
184	後期定期試験
185	後期定期試験
186	後期定期試験
187	後期定期試験
188	後期定期試験

189	後期定期試験FB
190	後期定期試験FB
191	後期定期試験FB
192	後期定期試験FB
193	後期定期試験FB
194	後期定期試験FB
195	漢字・語彙
196	漢字・語彙・文法
197	文法
198	聴解
199	読解
200	読解
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める</p>
教科書名	プリント、能力試験の模試のテキストより。

科目名	ビジネス日本語	国際科	1年通年
講師	明日ゆかり	講義	火曜5限
実務経験のある教員 等による指導		2単位 36時間	全33回
科目概要	仕事をする上で役に立つ日本語表現を学ぶ。ロールプレイを通して敬語を正しく使えるようになるなど、実際の現場で使われる表現や日本語の知識を習得することを目標とする。		
到達目標	実際に働く際に役に立つ日本語の知識を習得することを目標とする。		
授業計画			
1	第1課「紹介する」		
2	第1課「紹介する」		
3	第1課「紹介する」		
4	第1課「紹介する」		
5	第1課「紹介する」		
6	第1課「紹介する」		
7	第1課「紹介する」 復習		
8	第2課「あいさつをする」		
9	第2課「あいさつをする」		
10	第2課「あいさつをする」		
11	第2課「あいさつをする」		
12	第2課「あいさつをする」		
13	第2課「あいさつをする」 復習		
14	前期的試験		
15	定期試験FB 第3課「電話をかける・受ける」		
16	第3課「電話をかける・受ける」		
17	第3課「電話をかける・受ける」		
18	第3課「電話をかける・受ける」		
19	第3課「電話をかける・受ける」		
20	第3課「電話をかける・受ける」 復習		
21	第4課「注意する・注意を受ける」		
22	第4課「注意する・注意を受ける」		
23	第4課「注意する・注意を受ける」		
24	第4課「注意する・注意を受ける」		
25	第4課「注意する・注意を受ける」		
26	第4課「注意する・注意を受ける」復習		
27	第5課「頼む・断る」		
28	第5課「頼む・断る」		
29	第5課「頼む・断る」		

30	第5課「頼む・断る」
31	後期定期試験
32	定期試験FB
33	復習
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	『にほんで働く！ビジネス日本語30時間』（スリーエーネットワーク）

科目名	日本事情	国際科	1年通年
講師	木村慎作	講義	木曜5限
実務経験のある教員 等による指導		2単位 36時間	全36回
科目概要	日本の伝統、文化、歴史、産業やさまざまな社会制度を自国と比較しながら考え、意見を述べ、日本人の考え方を深く理解する。日本人と関係を作る上で、何が大切なのかを学ぶ。		
到達目標	日本社会、日本文化、日本人に対して「日本」に関するあらゆる知識を深めることを目標とする。		
授業計画			
1	国土①		
2	国土②		
3	日本の休日・祝日①		
4	日本の休日・祝日②		
5	日本の伝統芸能		
6	日本の武芸		
7	日本の国技 すもう		
8	日本人と野球		
9	自然災害①		
10	自然災害②		
11	自然災害③		
12	日本の企業ベスト10		
13	日本の産業		
14	加工貿易		
15	日本の看板・標識		
16	前期 定期試験		
17	前期 定期試験FB		
18	住居①		
19	住居②		
20	住居③		
21	衣服①		
22	衣服②		
23	食物①		
24	食物②		
25	労働について①		
26	労働について②		
27	日本地図		
28	日本の教育制度①		
29	日本の教育制度②		

30	子供が将来になりたい職業 1980年代と現在の比較
31	日本の冠婚葬祭
32	後期 定期試験
33	後期 定期試験FB
34	日本人の名前の特徴
35	クールジャパン①
36	クールジャパン②
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評価は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評価する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	プリント

科目名	日本語レベルアップ	国際科	1年通年
講師	①白濱明子 ②上村ひとみ	講義	①月曜5限 ②木曜3限
実務経験のある教員 等による指導		4単位 72時間	全67回
科目概要	「話す」、「書く」などを中心に学び、自ら発信する力を伸ばす力を身に付けることに焦点を当て、日本語を運用できる力を習得する。		
到達目標	「話す」、「書く」などを中心に日本語の運用能力向上を目標とする。		
授業計画			
1	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 1		
2	小論文の書き方		
3	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 1		
4	語彙マップ作り		
5	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 2		
6	語彙マップ作り		
7	意見文の書き方		
8	意見文の書き方 テーマ1 添削		
9	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 2		
10	意見文の書き方 テーマ1 再度やり直し		
11	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 3		
12	意見文の書き方 テーマ2		
13	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 3		
14	意見文の書き方 テーマ2 添削		
15	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 4		
16	意見文の書き方 テーマ2 再度やり直し		
17	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 4		
18	意見文の書き方 テーマ3		
19	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 5		
20	意見文の書き方 テーマ3 添削		
21	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 5		
22	意見文の書き方 テーマ3 再度やり直し		
23	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 5		
24	意見文の書き方 テーマ4		
25	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 6		
26	意見文の書き方 テーマ4 添削		
27	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 6		
28	意見文の書き方 テーマ4 再度やり直し		
29	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 6		

30	復習
31	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 6
32	前期定期試験
33	前期定期試験
34	FB
35	FB
36	意見文の書き方の復習
37	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 7
38	接続詞チェック
39	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 7
40	接続詞を使おう ②
41	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 8
42	ストーリー作成
43	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 8
44	説明文の書き方 / ものの説明
45	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 9
46	もの説明（身近なものの説明）
47	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 9
48	自分の国の紹介
49	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 10
50	自分の国の紹介 やり直し
51	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 10
52	自分の国の紹介 やり直し
53	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 11
54	発表
55	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 11
56	説明文の書き方の復習
57	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 12
58	説明文の書き方の復習
59	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 12
60	試験前の復習
61	後期定期試験
62	後期定期試験
63	後期定期試験FB
64	後期定期試験FB
65	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 13
66	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ L 13
67	今までの総復習

成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	<p>『会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ』（スリーエーネットワーク）</p> <p>『日本留学試験対策 記述問題 テーマ100』（凡人社）</p>

科目名	通訳入門	国際科	1年通年
講師	①Tran Thi Bao Tram ②上野綾子 ③白濱明子	講義	①月曜1・2限 ②金曜1限 ③金曜2限
実務経験のある教員等による指導		8単位 144時間	全134回
科目概要	発音、初級文法など基礎を徹底的に見直すことで、語彙力、文法力をさらに伸ばす。通訳を行う上で、大切になるシャドーイング、要約等の「基本」の練習を行い、通訳者としての基礎を作ることを目標とする。1年次に土台をしっかり作っておくことで2年次への橋渡しができる。通訳者になるための初めの一步を学ぶ。さらに、翻訳の基礎もこの授業の中にも含める。		
到達目標	通訳者としての基礎を作ることを目標とする。		
授業計画			
1	語彙：母語での意味解釈		
2	日本語長文聴解：内容理解および母語訳		
3	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳		
4	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題		
5	語彙：母語での意味解釈		
6	日本語長文聴解：内容理解および母語訳		
7	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳		
8	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題		
9	語彙：母語での意味解釈		
10	日本語長文聴解：内容理解および母語訳		
11	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳		
12	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題		
13	語彙：母語での意味解釈		
14	日本語長文聴解：内容理解および母語訳		
15	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳		
16	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題		
17	語彙：母語での意味解釈		
18	日本語長文聴解：内容理解および母語訳		
19	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳		
20	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題		
21	語彙：母語での意味解釈		
22	日本語長文聴解：内容理解および母語訳		
23	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳		
24	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題		
25	語彙：母語での意味解釈		
26	日本語長文聴解：内容理解および母語訳		
27	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳		

28	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
29	語彙：母語での意味解釈
30	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
31	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
32	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
33	語彙：母語での意味解釈
34	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
35	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
36	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
37	語彙：母語での意味解釈
38	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
39	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
40	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
41	語彙：母語での意味解釈
42	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
43	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
44	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
45	語彙：母語での意味解釈
46	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
47	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
48	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
49	語彙：母語での意味解釈
50	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
51	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
52	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
53	語彙：母語での意味解釈
54	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
55	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
56	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
57	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
58	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
59	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
60	前期定期試験
61	前期定期試験
62	前期定期試験
63	前期定期試験
64	前期定期試験FB
65	前期定期試験FB
66	前期定期試験FB
67	前期定期試験FB

68	語彙：母語での意味解釈
69	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
70	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
71	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
72	語彙：母語での意味解釈
73	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
74	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
75	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
76	語彙：母語での意味解釈
77	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
78	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
79	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
80	語彙：母語での意味解釈
81	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
82	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
83	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
84	語彙：母語での意味解釈
85	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
86	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
87	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
88	語彙：母語での意味解釈
89	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
90	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
91	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
92	語彙：母語での意味解釈
93	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
94	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
95	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
96	語彙：母語での意味解釈
97	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
98	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
99	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
100	語彙：母語での意味解釈
101	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
102	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
103	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
104	語彙：母語での意味解釈
105	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
106	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
107	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題

108	語彙：母語での意味解釈
109	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
110	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
111	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
112	語彙：母語での意味解釈
113	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
114	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
115	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
116	後期定期試験
117	後期定期試験
118	後期定期試験
119	後期定期試験
120	後期定期試験FB
121	後期定期試験FB
122	後期定期試験FB
123	後期定期試験FB
124	語彙：母語での意味解釈
125	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
126	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
127	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
128	語彙：母語での意味解釈
129	日本語長文聴解：内容理解および母語訳
130	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
131	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
132	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
133	シャドーイング、ディクテーション、文脈理解、一文通訳
134	日本語長文聴解：要約、ニュース等時事問題
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	『キクタンN2』（アルク）、『日本語生中継 初中級編1』（くろしお出版）、『ドリル&ドリルN2 聴解』（ユニコム）